

## 「ヘルペス手記」匿名希望 38 歳

2014 年 6 月 9 日

私が松本医院を受診したきっかけは、先生の HP を拝見し、私の長年の悩みだった症状が、ヘルペスウイルスによるものだと知ったことです。私の長年の体の辛さの症状は、左側の背中痛み、首の痛み、肩の凝り、寝汗、ドライアイ、倦怠感、生理痛、ニキビ、眠気、たちくらみ、冷え性、性器ヘルペス。特に一番辛かったのは、背中痛みでした。マッサージや鍼灸、接骨院、カイロと色々通いましたが、良くなることはなく諦めていました。これがヘルペスの症状だと知り、先生の仰る通りだと思いました。

身体が疲れたり、ストレスを感じるが多くなるときに、ヘルペスが来ていました。ヘルペスが来る時の前兆があって、慣れっこになっていたので「ああ、またしんどくなるのか・・・」太ももがピリピリして、どうしようもなくしんどくなってヘルペスが来る。ヘルペスが治る頃になるとしんどいのもましになる。毎月、生理前になるとこんな調子でした。当時は不妊治療もしていたので、体外受精の治療を始めてから、顔のぶつぶつが酷くなって、おでこが痒くてしょうがなかった。若いころは避妊のことばかり気にしてずっと低用量ピルを飲んでいました。

一度弱った免疫が元に戻ると元気になってきた身体がヘルペスウイルスをやっつけだすと同時に、私のような症状が出てくる。そういえば、ヘルペスもよく出たし、PMSにもなったり、とにかく体の調子が良くなかったなと思い出しました。

先生の論文を読んでいて、女性ホルモンは免疫を下げる。生理の前後は免疫が上がる。まったくこの通りのことが私の身体の中で、起きています。ピルを長年飲んでいて、ピルをやめたら不妊症になっていて、体外受精で大量のホルモン剤で免疫が下がり、ピルと不妊治療を止めた瞬間、顔中にニキビができました。鼻炎もあるし、顔が痒くてしょうがなかったです。

先生に処方してもらった漢方とヘルペスの薬を飲み始めたところ、長年辛かった背中痛みが全くなくなったのです。これは本物だ！やっとなら背中痛みから解放されるんだと嬉しかったです。

それから、免疫を下げる薬を飲むのをやめて、ストレスも溜めない様に気を付け軽い運動も始められるようになり、ニキビもすっかりよくなりました。

漢方も飲むのをやめて、痛くなったときはヘルペスの薬を飲む日々が過ぎました。ニキビや痒みはなくなりましたが、ヘルペスとやはりこの先も、戦って行かなくてはいけないのだと思います。ですが、いつでも電話しておいでと言って下さる、松本先生のお蔭でヘルペスとも仲良く付き合っていくことができるようになりました。

顎関節症になって、耳鼻科で筋弛緩剤を処方されて、もしかするとこの薬は免疫を下げるのではないかと怖くなり、先生に電話で確認すると、顎関節症もヘルペスによる症状だと知りました。一度よくなると、ヘルペスも治ったのかなと錯覚しましたが、飲む前に先生に電話で相談できてよかったなと思います。顔のブツブツがキレイになり、しんどくなることも随分減って、背中への痛みにも悩まなくても良い日があったことは、松本先生を信じて、漢方をごんばって続けたことだと思います。

ありがとうございました。これからもヘルペスのことでお世話になることもあると思いますがどうぞよろしく願いいたします。